

717万5千円!!増額

*報告

*一般会計・特別会計予算の議案

*条例の一部改正の議案

*承認

*意見書提出の発議

*その他

*陳情等（継続案件を除く）

2件

2件

2件

6件

1件

1件

1件

本会議での質疑

このような質疑がありました。

●平成23年度一般会計補正予算（第7号）

問（篠崎久美子）地方交付税7003万4千円を最終補正まで留保し、財政運営できた理由は。

答（横川総務課長）豪雪による大型補正等もなく、堅実な運用と前年度繰越金による財源確保ができたこ

とにより補正することなく留保することができました。

問（篠崎久美子）「ふるさとと白馬村を応援する寄付金」の件数は。

答（横川総務課長）7件です。

問（篠崎久美子）臨時財政対策債1億8878万1千円の大幅な減額補正の理由は。

答（横川総務課長）村税をはじめ歳入予算額を上回る予算や留保財源により、臨時財政対策債を限度額まで借り入れをしなくても決算を打てる見込みとなったため

す。

●平成24年度一般会計補正予算（第1号）

問（篠崎久美子）宅幼老所等整備事業補助金750万円の内容と施設の概要は。

答（倉科住民福祉課長）名鉄地域に、小谷のNPO法人が計画している宅老所開設のための既存施設改修費用1500万円に対する50%の補助です。通所定員は



老朽化により架け替えが必要な楠川橋

10名前後ですが、具体的な施設の概要は現在、県と協議中です。

問（太田修）雑入574万5千円の内容は。

答（横川総務課長）別会計を組んでいたデマンドタクシーとナイトシャトルバスの実証運行事業が平成23年度で事業完了となり、会計精算に伴い24年度会計の雑入で受けたものです。

問（太田修）村道改良国庫補助事業の工事請負費から実施設計等委託料に850万円を科目更正した理由は。

答（太田建設水道課長）橋梁長寿命化計画策定の結果、緊急性の高い楠川橋の架け替えの設計を申請し、事業採択されたことにより全体事業費を変更するものです。